

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	スノーリゾート受入観光地協議会誘客宣伝事業
事業主体 (連絡先)	スノーリゾート受入観光地協議会
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	718,600円 (うち支援金: 469,000円)

事業内容

協議会会員である大糸沿線各スキー場、信越沿線各スキー場が参加し、東京駅前の鉄鋼ビルディング1F南広場でスキー場誘客宣伝イベントを実施した。

名称: スノーリゾート・フェスタ 2016-17

実施日: 平成28年11月24日(木)・25日(金)

場所: 東京都千代田区丸の内1-8-2鉄鋼ビルディング

内容: パンフレット配布、抽選会、ポスター展示、PV映写、ゆるキャラ

参加者: 白馬バレー(白馬、小谷、大町)、妙高高原、斑尾高原、野沢温泉、木島平、山ノ内(計20名)



【抽選会とサンプリングの様子】

【目標・ねらい】

- ①サンプリングによるPR
- ②抽選会の参加によるPR
- ③PV映写によるPR

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

首都圏でスキーの誘客宣伝活動において、イベント会場として最適地であり、また各スキー場合同で開催することにより、信越エリアのスノーリゾートとしてPRすることができた。

○サンプリング数 約1,000セット

○抽選会参加者 約600人

○PV映写 約100人

※自己評価【B】

【理由】

誘客宣伝事業を行う上で、実施場所は適地であり、多数の人に対しPRすることができた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

協議会設立の趣旨である、関西・北陸からの誘客を図るため、関西圏におけるプロモーションを積極的に展開するとともに、JR西日本をはじめ、各旅行会社における旅行商品造成を目指す。また、協議会会員の拡大やグリーンシーズンにおける誘客も含め、協議会の事業拡大を図る。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある